

2025 年 10 月 21 日

アルプスアルパイン株式会社

アルプスアルパイン、名古屋カーエレクトロニクス技術展に出展 -安全・安心・快適な移動を支えるテクノロジーを紹介-

アルプスアルパイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 社長 CEO：泉英男）は、2025 年 10 月 29 日(水)～31 日(金) に開催される、[名古屋]オートモーティブワールド カーエレクトロニクス技術展に出展いたします。

自動運転技術の高度化に伴い、安全性だけでなく利便性や快適性への関心も高まる中、当社がこれまで培ってきた技術の中から、今後のモビリティ社会に貢献する安全・安心・快適な移動を支えるテクノロジーをご紹介します。



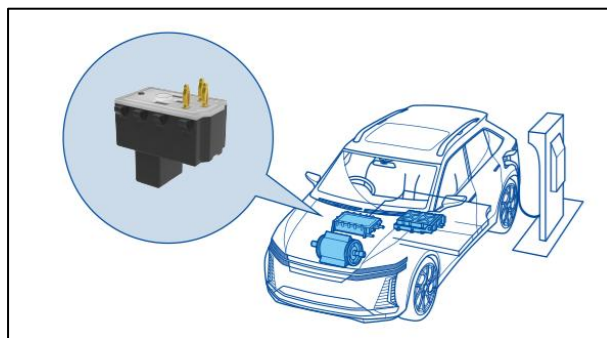
概要

名称	[名古屋]オートモーティブワールド カーエレクトロニクス技術展
会期	2025 年 10 月 29 日(水)～31 日(金)
会場	ポートメッセなごや
ブース No.	N12-16

主な出展アイテム

【パワーモジュール一体型コアレス電流センサー】

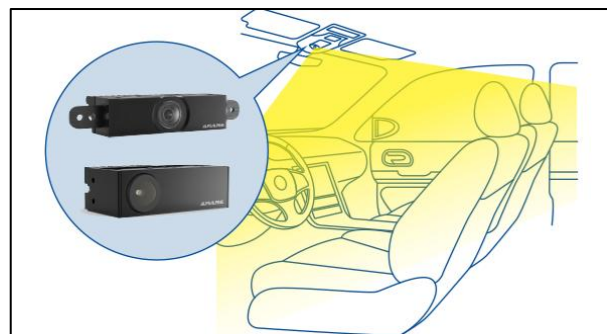
高精度磁気素子を採用したコアレスタイプの電流センサー。外付けの電流センサーに比べ、体積比は1/6となり、小型、軽量化を実現。搭載省スペース化により、セット設計におけるレイアウトの自由度が向上します。組込み後、補正不要で使えるため、工程費の削減が可能です。コンパクトながらも大電流（～2000A）のセンシングに強みを持ち、EVやハイブリッドカーのインバーター、バッテリー部などへ搭載が可能です。



【インキャビンセンシング】

2種類の小型カメラを活用する事で、ドライバー、同乗者をモニタリングし、安全で快適な車室内環境を提供するインキャビンセンシング。

RGB-IR カメラ※1では視聴用の Color 映像を、TOF-IR カメラ※2では測距用の Depth 画像を、それぞれ認識用の赤外線（IR）画像を同時に撮影します。これにより、暗所でも人物の動きや位置を正確に把握でき、車室内への子供置き去り防止や、搭乗者の耳の位置を測定し、最適な音響を提供するなど、安全と空間価値向上に貢献します。



※1 RGB（赤・緑・青）画像と IR（赤外線）画像を同時に取得できるカメラ

※2 赤外線でカメラと物体との距離を測定する Time-of-Flight (TOF) 技術で Depth 画像を取得すると同時に、IR（赤外線）画像を取得できるカメラ

その他の出展製品については、<https://tech.alpsalpine.com/j/exhibition/detail/automotiveworld/>をご覧ください。

以上

＜お問い合わせ先＞

アルプスアルパイン株式会社コーポレートコミュニケーション部 PR 課

電話 050-3613-1581（部門直通）

E-mail alpsalpine-pr@alpsalpine.com